

おもいやりのある子

かんがえる子

ぎに行動する子

きたえる子



出会い・ふれあい・学びあい

学校便り 12月号

2012.12.3 和歌山市立岡崎小学校 泰野 稔子

日曜参観日にご参加ありがとうございました

25日は日曜参観日でした。始業前からたくさんの方がお越しで、子どもたちの休憩中の様子も見てくださっていました。掃除のがんばりを見てもらおうとお家でそうじ場所を話していた子どももいたようで、保護者のみなさんがいつも教室とは違う場所で参観してくれていました。

授業が始まると、各教室はたくさんの方でいっぱいになり、子どもたちは笑顔いっぱいでした。

体育館では、5年生は森林体験について、6年生は修学旅行についての発表会を行いました。教育講演会にも大勢の方が参加され、「いいお話で感動しました。」という感想も聞きました。



第48回創作童話コンクール優秀賞

おいかけっこ

岡崎小学校一年 わだひでゆき

はれたひのあさは、たいようが、ぼくに「あさだよ。」とこえをけておこしにくる。よるになると、おつきさまが「あそぼう。」とさそいくる。また、あさになったら、たいようがぼくをおこそうとまぶしくてらす。たいようとおつきさまは、おいかけっこをしているみたいだ。ぼくは、たいようとおはなしをするのがすきだ。たいようは、いつもそらから、みんなをてらしながら、みんなのことをみているんだね。ぼくは、たいようがでているときは、おそとであそべるからうれしいんだ。ぼくは、たいようといっしょにあそんでみたいだね。ずっとあそんでいたいけど、ゆうがたになると、たいようは、あかくなって、ゆうひになって、しずんでしまう。ぼくは、そらをとべないから、たいようについていけないよ。ずっといっしょには、あそべないんだ。でも、たいようは、つぎのところをてらすんだから、あしたまでまっているよ。

すると、こんどはおつきさまがでてきて、おほしさまがキラキラひかって、とつてもたのしそうだ。ぼくは、おほしさまともあそびたいな。よる、そらを見あげると、おほしさまに、「いっしょにあそぼうよ。」ってこえをかけられてるきがあるんだ。だから、ぼくは、おほしさまに、みんなにみつからないようにそつとまいおりてもらって、おほしさまにのって、よるのそらをとんでみたいな。

だけど、たいようもおほしさまも、キラキラしていて、どっちもいっしょだったら、まぶしすぎて、めがあげられないかもしれないな。だから、おいかけっこしながら、ぼくのまわりをてらしてくれてるのかな。

ぼくは、たいようもおほしさまも、どっちもだいすきだから、やっぱり、みんなでいっしょにあそんでみたい。すっこくたのしそうだから、あおぞらもいっしょになかまに連れてあげよう。そのぼうがたのしそうがいいな。みんなでなをしてあそぶのかな。ぼくは、こんなところをみてみたいな。そして、みんなでいっしょにあそべたらいいな。



12月行事予定表

日	曜	学校行事
1	土	土曜教室（漢字博士試験） 年末一斉街頭補導
2	日	市P合唱祭（市民会館）
3	月	防犯ブザー点検 安全点検
4	火	下校指導 ベルマーク袋配布
5	水	いじめなくそうデー（アンケート） ベルマーク袋回収 研究授業（2年1組）
6	木	
7	金	A L T（外国語）2・5・6年 社会見学3年
8	土	親子餅つき大会 家庭科作品展（市民会館展示室）
9	日	家庭科作品展（市民会館展示室）
10	月	
11	火	水曜日の時間割 現教（畿央大学島教授の講話）
12	水	火曜日の時間割 下校指導 A L T（外国語）1・5・6年 少年センター教室3・6年
13	木	キッズサポート2・5年
14	金	
15	土	子クリスマスリース作り Pどんやま印刷
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	給食終了
21	金	2学期終業式：12時下校
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	冬季休業開始
1/8	火	3学期始業式：12時下校 ベルマーク袋配布
1/9	水	給食開始 委員会5限 いじめなくそうデー 体測1・2年

お知らせ

帰宅時間は4時半です

冬至（21日）が近づき、一年でも一番日の入りが早い季節になりました。5時にはすでに暗くなっています。

二つの困った話を聞きました。

・友だちの家で「4時半になったから帰りなさい。」と家の方は声をかけてくれているのに、「うちはまだ帰らなくても大丈夫。」と言って帰らないので困った。

・地域の方が、遅くまで中央公園などで遊んでいる子どもたちに声をかけてくれたのに、なかなか帰らなかった。

学校では冬の帰宅時間を**4時半**と指導しています。帰らない場合はこれからも注意をお願いします。



子どもセンターの活動について

子どもセンター活動は、土曜日が休みになった10年ぐらい前から始まりました。土曜日の午前中に、子どもたちが、学習やいろいろな体験ができるように計画されています。

学習は**土曜教室**で行っています。学年にあったプリント学習や学期に1回ずつ漢字博士試験を行い、講師の先生とPTAの学級委員さんと役員さん、そして地域のボランティアの方々が指導にあたってくれます。

体験は**子どもセンター活動**で行います。子どもたちにさせたい体験を、役員の子どものセンター長さんを中心に計画を立ててくれます。学校便りの行事予定では、**子**と書いています。今年のテーマは『岡崎地区』で、「団七踊り教室」や「岡崎地区を歩く会」などを行いました。

12月には漢字博士試験（1日）、クリスマスリース作り（15日）、そして8日には初めての親子餅つき大会をします。

昔は年末によく「ぺったん、ぺったん。」と石うすと杵でお餅つきをしましたが、最近はその機会が少なくなりました。そこで、子どもセンターで石うすと杵でのお餅つきをすることにしました。

11月のアルバムより

近畿音楽研究会 11/1

研究授業の一つが岡崎小学校で行われ、「つつぽん」という楽器を使ってリズムを作るところを参観していただきました。



縦割り班対抗ボーリング大会

児童会が、縦割り班対抗のボーリング大会を計画運営しました。20班の日を分けて、班のメンバーみんながボールを投げて、その合計点を競いました。班のメンバーがよりなかよしになる機会になりました。



4年社会見学（消防署とこども科学館）

11/2

中央消防署では、着いたとたんに救急車が緊急出動したのでビックリしました。

多くの消防自動車の働きを詳しく教えてい



ただいた後、帰ってきた救急車を見学し、伸ばしたはしご車を見せていただきました。

防災センターも見学しました。

こども科学館ではプラネタリウムを見た後展示物で楽しく遊ぶ中で、科学の不思議をいっぱい感じました。



道徳教育研究会 11/21



和歌山市内の先生方に大勢参加いただいて1・4・6年で研究授業を行った後、よりよい授業にするために協議会を行いました。



日曜参観と教育講演会 11/25



教育講演会ではカウンセラーの古川としこ先生が『心輝く子どもに育てるために』と題して、いじめについてのカウンセリングの話をもとに「大切なのは子どもの話をしっかり聞き、子どもを孤独にしないことです。話を聞くときに、否定的な言葉や『忙しいのに・』という表情をすると、子どもは相手の気持ちを察して話をしなくなります。子どもが話をしたくなるように『へえ、それで。』『そう、よくわかったわ。』と相づちを打ち、苦しかった話には『辛かったね。』『よく我慢したね。』と共感の言葉をかけてあげましょう。『愛しているよ。』『生まれてきてくれてありがとう。』『宝やで。』と子どもが大切にされていることを実感できるように愛情いっぱい言葉を注ぎましょう。そうすればすてきな《愛情の連鎖》ができ、子どもたちも人に愛情を与えられるようになります。」と話してくださいました。

岡崎小学校ウェブサイト

<http://www2.wakayama-wky.ed.jp/okazaki/>
教育活動をお伝えしていますので、是非ご覧ください。